

第5回金子校区防災運動会

防災訓練を開催

新居浜市地域交流センター

所長 越智 保二

世界的に異常気象が多く、多様化多発化する自然災害に対して、個人が万全の備えをすることは難しく、互いに協力し合える社会づくりが求められています。「天災は忘れたところにやってくる。」「備えあれば憂いなし。」ということわざがあります。地震や台風、洪水などの天災（災害）はいつ起こるかわかりません。過去の東日本や熊本大地震の教訓から学び、いつ自分の身に起こっても対応できるように、日頃から準備しておくことが大事です。

今年度も5回目となった防災運動会・訓練が5月14日（日）に金子小学校のグラウンドをお借りして行われました。たくさんの方々にご参加いただき、大変意味のある防災運動会になりました。今回も消防本部や地域の消防団員の皆さんのご協力のもと、災害火災の際の消火活動やけが人の応急手当の仕方を学びました。日常生活の中でも役にたち、有意義な体験でした。また、どこにでもある物（災害時にそこらに散らかっている物）で担架や役立つグッズを作り、いざという時の工夫や知恵を学びました。

車いすや煙ハウスを使った災害時の体験では、普段あまりできないことを行うことができ、よかったですと思います。バケツの代わりにレジ袋に水を入れてのバケツリレーも、それぞれ協力し合いながら楽しんで行うことができました。毎回していることで

も、時間が経ってしまうと、それを忘れて気が緩んでしまうので、何度も繰り返し行うことの必要性を感じました。

今年度より、南中学校の生徒が準備、競技参加、後片付けまでボランティアで参加してくれました。これは、昨年度より南中学校と中学生の地域活動、地域交流センター事業にボランティア参加ができないかと話し合いを重ねてきました。結果、先生方も積極的に参加を認めてくれ、今年度よりボランティア参加が叶いました。7名の中学生は、礼儀正しく、非常にまじめで、よく動いてくれました。今後とも、機会あるごとにボランティアをお願いしていきたいと思えます。



南中学校ボランティア

防災運動会も、回を重ねることに参加者も少しずつ増え、徐々に関心を持ってきたりしているものと思われまます。今後も各関係機関に働きかけたいと思えます。

最後に、この日のために準備から後片付けまでしていただいた自治会・体育振興会・消防団の皆さん、そしてご参加ご協力していただいた校区の皆さん、本当にありがとうございました。皆さんのおかげで、素晴らしい防災運動会・訓練ができました。この経験が、あつてはならない災害時に、少しでも役に立ってくれれば幸いです。

ご参加、ご協力、ご指導ありがとうございました。

ゴミ袋で簡易カッパ作り



急いで消火！けが人応急手当競争



新聞紙でスリッパ作り

消防団による搬送体験



老人会女性部による炊き出し（カレー）

6月行事予定表

- 6月 7日（水） 少年補導定例会
- 6月 7日（水） 高齢者講座開講式・校区老人会長会
- 6月 7日（水） 交通安全南支部定例会
- 6月14日（水） 交流戦隊KANEKO定例会
- 6月14日（水） 金子子ども教室（低学年・そろばん）
- 6月17日（土） 家庭教育講座・親子陶芸教室
- 6月18日（日） 父の日
- 6月21日（水） 金子子ども教室（高学年・そろばん）
- 6月27日（火） 校区連合自治会会長会
- 6月28日（水） 金子子ども教室（習字）

皆さん、お疲れ様でした
来年度もよろしくお願
いいたします。

